# ご挨拶

各地から雪の便りが届くようになり、今年もまもなく終わろうとしています。皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年 10 月に代表理事の大役をお承けし、無我夢中で取り組んだ一年でした。

日々の実務に忙殺されていたため、利用者の皆様から、新代表の顔が見えないといったご意見も頂戴しております。これからは、各支部の例会等にも積極的に出席させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今期は、代表就任一年目ですので、何とか赤字決算は避けたいと思っておりましたところ、皆様のご支援のお陰をもちまして、黒字決算となりました。心から厚く御礼申し上げます。

生前契約は、助け合い、相互扶助の理念により運営されているものでございますので、ボランティアと寄附があってこそ、健全運営が確保されていることをご理解いただき、なお一層ご支援、ご協力下さいますよう、改めてお願い申し上げます。

なお、詳細は生前契約ホームページ（http://www.seizenkeiyaku.org/）に掲載しておりますので、ご覧いただければと存じます。

新型インフルエンザが猛威をふるっているなど不安なこともありますが、それを吹き飛ばして、新しい年が皆様にとって素晴らしい 1 年でありますよう、心から祈念しております。

2009 年 12 月

特定非営利活動法人りすシステム
代 表 理 事　　杉　山　歩

# 第９期　　報 告 書

（平成20年７月１日から平成21年６月30日まで）

特定非営利活動法人りすシステム

# Ⅰ．第９期事業報告書

特定非営利活動法人りすシステムは、生前契約に関する啓蒙普及事業、死後事務契約の受託事業、生前事務契約の受託事業および利用者支援事業を中心として活動をしておりますが、定款に記載した事業別（12 に区分できます）に当期の活動状況を説明すると以下の通りです。

## １．生前契約に関する普及啓蒙事業

イ）定期説明会の実施

各支部で毎月１回実施し、説明会参加者数は 667 人でした。

ロ）講演実施およびテレビ・新聞・雑誌・辞典等での紹介

講　演：東　　京：平成 20 年９月、平成 21 年１月・３月
千　　葉：平成 20 年 11 月
愛　　知：平成 20 年９月
兵　　庫：平成 20 年 10 月
広　　島：平成 20 年９月　　等

テレビ：ＮＨＫ1 回全国ネット放映（平成 21 年５月 25 日）

新　聞：毎日新聞：１回、読売新聞：４回、産経新聞：１回、
地方新聞：２回

雑　誌：「週刊金曜日」８回連載、「清流」、「ケアマネジメント」

辞典等：日本法令出版：「葬儀の直前直後の諸手続」

## ２．死後事務契約（祭祀主宰を含む）の受託事業

イ）死後事務契約受託

各支部で通年実施し、死後事務契約者数は 186 人でした。

ロ）死後事務の履行

各支部で通年実施し、死後事務を履行した件数は 42 件でした。

## ３．生前事務契約（療養看護、身上監護、財産管理等生活支援）の受託事業

イ）生前事務契約受託

各支部で通年実施し、生前事務契約者数は 140 人でした。

ロ）生前事務の履行

各支部で通年実施し、生前事務を履行した件数は 848 件、および入院・入居・旅行・就職に係る保証をした件数は 237 件でした。

## ４．任意後見契約の受託並びに成年後見人等の受託事業

イ）任意後見契約受託

各支部で通年実施し、任意後見契約者数は 140 人でした。

ロ）後見事務の履行

東日本・西日本・九州支部で通年実施し、後見事務を履行した件数は 69 件でした。

## ５．生前契約に係る遺言に関する事業

イ）遺言作成のサポート事務受託

各支部で通年実施し、遺言公正証書作成者数は 157 人でした。

ロ）遺言執行事務の履行

東日本・九州支部で実施し、遺言執行事務を履行した件数は 3 件でした。

## ６．目的達成に必要な人材育成および出版に関する事業

イ）りすシステムスタッフ等の研修

元最高裁判事による「民法の基礎および実務研修」を本部会議室で 4 回実施し、延べ 98 人参加しました。

中国・長沙民政職業技術学院教授による「新型インフルエンザ対策実務研修」を本部会議室で 1 回実施し、26 人参加しました。

ロ）書籍販売

各支部で通年実施しました。

## ７．葬送環境科学研究所の設立に関する事業

「遺体の科学概論」出版企画、遺体取扱技師資格創設に係る調査研究を実施しました。

## ８．地球にやさしい葬法（エコ・メモリアル・システム）の調査研究、開発および啓蒙普及事業

イ）調査研究および開発

ＮＰＯエコ人権葬推進機構と協力して「エコ人権葬」運動を推進しています。「エコ人権葬コーディネーター養成講座」の共催を通してエコ人権葬運動の担い手の育成を実施しました。

ロ）ニュージランド撒骨

当期は実施しておりません。

## ９．葬送 110 番の設置等葬送に関する相談および支援事業

葬送に関する電話相談事業を本部で通年実施し、相談件数は 393 件でした。

## 10．生活支援テレホンの設置等生活支援に関する相談事業

日常生活で気になること等、暮らしの相談に関する電話相談事業を本部で毎週火曜日と木曜日に実施し、相談件数は 258 件でした。

## 11. 生前契約利用者に対する支援事業

イ）会報誌「りす倶楽部」発行

生前契約利用者を対象に本部で毎月 1 回発行（今年度は合併号あり）し、発行部数は年間 26,200 部です。

ロ）りす倶楽部の懇親会等

生前契約利用者を対象に各支部で実施し、開催回数は 32 回で参加者数は 432 人でした。

ハ）24 時間コールセンター事業

生前契約利用者を対象に本部で通年実施し、コールセンター利用件数は年間 411 件でした。

ニ）支部での各種支援事業

生前契約利用者の来所相談および電話相談を各支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

ホ）医療に関する相談事業

生前契約利用者を対象に保健師ＯＢのご協力を得て東日本・中部日本・西日本支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

ヘ）その他の支援活動事業

生前契約利用者を対象に各支部で通年実施し、不特定多数の人が利用しています。

## 12. りすシステムと同じ目的を持つ特定非営利活動法人の設立、運営、支援に関する事業

ＮＰＯエコ人権葬推進機構がエコ人権葬運動に係わる人材養成講座の開催、地球に恩返し運動等の事業を実施するにあたり支援しました。

# Ⅱ．第９期収支計算書

上記の**Ⅰ．第９期事業報告書**で記載した事業活動を実施しました結果、経常収支差額は 43,801 千円となりました。経常的な事業活動からの経常収入は 284,329 千円【会費･入会金収入 42,721 千円(生前契約利用会費等 23,280 千円､維持会費 19,441 千円)、事業収入 68,448 千円、寄付金収入 155,660 千円（特定寄付金収入 100,556 千円含む）および雑収入 17,499 千円】であり経常支出は 240,528 千円【事業費 215,394 千円（特定寄付金支出 46,409 千円含む）および管理費 25,133 千円】であった結果です。

なお、この経常収支差額にその他資金収支差額 6,844 千円を加えた当期収支差額は 50,645 千円となり、前期繰越収支差額△7,336 千円を改善して次期繰越収支差額は 43,309 千円となりました。

## 第９期収支計算書（要旨）

自　平成 20 年 7 月 1 日　至　平成 21 年 6 月 30 日

（単位：千円）

| 科　　目 | 金　　額 | |
|---|---|---|
| (資金収支の部) | | |
| Ⅰ　経常収入の部 | | |
| 1　会費・入会金収入 | 42,721 | |
| (生前契約利用会費収入等) | (23,280) | |
| (維持会費収入) | (19,441) | |
| 2　事業収入 | 68,448 | |
| 3　寄付金収入 | 155,660 | |
| 4　雑収入 | 17,499 | |
| 経常収入合計 | | 284,329 |
| Ⅱ　経常支出の部 | | |
| 1　事業費 | 215,394 | |
| 2　管理費 | 25,133 | |
| 経常支出合計 | | 240,528 |
| 経常収支差額 | | 43,801 |
| Ⅲ　その他資金収入の部 | | 23,236 |
| Ⅳ　その他資金支出の部 | | 16,392 |
| 当期収支差額 | | 50,645 |
| 前期繰越収支差額 | | △7,336 |
| 次期繰越収支差額 | | 43,309 |

この**第９期収支計算書（要旨）**の経常収入と経常支出を**Ⅰ．第９期事業報告書**で記載した定款の事業別に記載しますと以下の通りです。
受託事業（定款事業の２．死後事務受託、３．生前事務受託、４．任意後見契約受託および５．遺言執行受託（遺言執行に基づく特定寄付金収入および支出は除く））は収入と支出がほぼ見合っております。なお、遺言執行に基づく特定寄付金収入と特定寄付金支出の差額は多額の余剰になっていますが、次期以降に支出されます。しかし、それ以外の生前契約事業の啓蒙普及活動、りすシステムの活動目的のための人材教育および利用者支援活動等から発生する支出並びに管理費を合計した経常支出を会費・入会金収入、寄付金収入および雑収入でまかなっています。

## 第９期定款事業別経常収入、経常支出および経常収支差額の状況

（単位：千円）

| 定款事業 | 経常収入 | | 経常支出 | | 経常収支差額 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 勘定科目 | 金額 | 勘定科目 | 金額 | 金額 |
| 1. 生前契約啓蒙普及 | 事業収入 | 203 | 事業費 | 52,601 | |
| 2. 死後事務受託 | 事業収入 | 41,850 | 事業費 | 37,797 | |
| 3. 生前事務受託 | 事業収入 | 20,121 | 事業費 | 20,131 | |
| 4. 後見事務受託 | 事業収入 | 3,200 | 事業費 | 3,851 | |
| 5. 遺言執行受託 | 事業収入 | 2,067 | 事業費 | 2,160 | |
| | 特定寄付金収入 | 100,556 | 特定寄付金支出 | 46,409 | |
| 6. 生涯教育・出版 | 事業収入 | 444 | 事業費 | 6,723 | |
| 7. 葬送環境研究 | | — | 事業費 | 3,124 | |
| 8. 葬法調査研究等 | | — | 事業費 | 1,314 | |
| 9. 葬送 110 番相談 | | — | 事業費 | 1,316 | |
| 10. 生活支援相談 | | — | 事業費 | 1,626 | |
| 11. 利用者支援 | 事業収入 | 561 | 事業費 | 36,252 | |
| 12. 他の NPO 法人支援 | | — | | 2,087 | |
| | 事業収入　　計 | 68,448 | 事業費　計 | 168,985 | |
| | 特定寄付金収入 | 100,556 | 特定寄付金支出 | 46,409 | |
| | | | 計 | 215,394 | |
| | | | 管理費 | 25,133 | |
| | 合計 | 169,004 | 合計 | 240,528 | |
| | 会費・入会金収入 | 42,721 | | | |
| | (利用会費収入等)<br>(維持会費収入) | (23,280)<br>(19,441) | | | |
| | 寄付金収入 | 55,104 | | | |
| | 雑収入 | 17,499 | | | |
| | 経常収入合計 | 284,329 | 経常支出合計 | 240,528 | 43,801 |

## Ⅲ．第９期貸借対照表

上記の**Ⅰ．第９期事業報告書**で記載した事業を実施しました結果、第９期末の正味財産は第８期末に較べて26,832千円増加しました(この金額には、**Ⅱ．第９期収支計算書**で記載した当期収支差額 50,645 千円を含んでいます)。なお、資産合計は178,666千円、負債合計は128,137千円、正味財産合計は50,528千円という状況です。

**第９期貸借対照表（要旨）**

平成21年６月30日現在

（単位：千円）

| 科　　目 | 金　　額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | | | |
| 1　流動資産 | | | |
| 現金預金 | 88,267 | | |
| 商品（納骨堂利用権） | 17,560 | | |
| その他 | 50,318 | | |
| 流動資産合計 | | 156,145 | |
| 2　固定資産 | | | |
| 施設利用権 | 10,000 | | |
| その他 | 12,520 | | |
| 固定資産合計 | | 22,520 | |
| 資産合計 | | | 178,666 |
| Ⅱ　負債の部 | | | |
| 1　流動負債 | | | |
| 未払費用 | 18,507 | | |
| 活動負担金 | 35,000 | | |
| その他 | 20,189 | | |
| 流動負債合計 | | 73,696 | |
| 2　固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 40,110 | | |
| その他 | 14,331 | | |
| 固定負債合計 | | 54,441 | |
| 負債合計 | | | 128,137 |
| Ⅲ　正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 23,695 | |
| 当期正味財産増加額 | | 26,832 | |
| 正味財産合計 | | | 50,528 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 178,666 |